

プログラム 第19回日本神経病理学会近畿地方会 2019年6月22日(土)

<世話人会> 12:00~12:45 (3階 第三会議室)

<標本展示> 13:00~14:05 (2階 第3実習室)

<口演> 14:05~16:35 (2階 第3実習室)

≪14:05~14:10≫ **開会の辞**: 京都府立医科大学 分子病態病理学 伊東 恭子先生

≪14:10~14:50≫ **セッション1 座長 井上 貴美子 先生**

(国立病院機構 大阪刀根山医療センター 神経内科/リハビリテーション科)

1. 死亡時92歳の進行性核上性麻痺 (PSP) 生前同意剖検例

1) 脳神経内科はつたクリニック

2) 大阪市立大学医学部神経内科、

3) 大阪市立大学医学部病理診断科

4) 東京都健康長寿医療センター神経病理

○初田裕幸¹⁾²⁾⁴⁾、武田景敏²⁾、伊藤義彰²⁾、野浦郁恵³⁾、桑江優子³⁾、大澤政彦³⁾、松原知康⁴⁾、村山繁雄⁴⁾

2. パーキンソンニズムと物忘れにて発病し、3年の経過で死亡したFTDP-17 (N279K)の剖検例

1) 京都大学医学部附属病院 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学

2) 田附興風会医学研究所 北野病院 脳神経内科

3) 関西電力病院 脳神経内科

○吉井大祐¹⁾、綾木 孝¹⁾、岡 佑和²⁾³⁾、齋木英資²⁾、平藤哲也²⁾、阿部宗一郎²⁾、山本真義²⁾、中川朋一²⁾、小松研一²⁾、梶 勇人²⁾、里井 斉²⁾、松本禎之²⁾、高橋良輔¹⁾

≪14:50~15:30≫**セッション2 座長 漆谷 真 先生**(滋賀医科大学 内科学講座 脳神経内科)

3. Flail arm型 筋萎縮性側索硬化症の一部剖検例

1) 大阪大学医学部附属病院 神経内科

2) 独立行政法人 国立病院機構 大阪刀根山医療センター 脳神経内科

○山下里佳¹⁾、森千晃²⁾、山寺みさき²⁾、井上貴美子²⁾、藤村晴俊²⁾

4. 「網谷病」とIgM-MGUSを合併した筋萎縮性側索硬化症の1剖検例

1) 滋賀県立総合病院 病理診断科

2) 同 神経内科

○新宅雅幸¹⁾、山木妙夏²⁾、安藤功一²⁾、竹内 均²⁾、長谷川浩史²⁾

≪15:30~15:50≫ 休憩

≪15:50~16:30≫**セッション3 座長 中村 正孝 先生**(関西医科大学 神経内科学講座)

5. 進行性多巣性白質脳症: MRI画像と神経病理の比較からみた脱髄病変の発生・伸展様式

1) 東京都立墨東病院・内科/検査科(病理)

2) 東京医科歯科大学・脳神経病態学分野

3) 東京医科大学・人体病理学分野

4) 京都府立医科大学・分子病態病理学

5) 新渡戸記念中野総合病院 神経内科

6) 東京都医学総合研究所 脳病理形態研究室

小野大介^{1),2),6)}、○穴戸-原由紀子^{3),4),6)}、水谷真之¹⁾、森 容子¹⁾、市野瀬慶子¹⁾、渡邊睦房¹⁾、谷澤 徹¹⁾、横田隆徳²⁾、内原俊記^{5),6)}、藤ヶ崎浩人¹⁾

6. 大脳皮質基底核症候群 (CBS)の一部剖検例

1) 京都府立医科大学大学院医学研究科 分子病態病理学

2) 同 神経内科学

3) 同 病院病理部

○丹藤 創¹⁾、○笠井高士²⁾、齋藤光象²⁾、矢追 毅¹⁾、北條智人³⁾、水野敏樹²⁾、伊東恭子¹⁾

≪16:30~16:35≫**閉会の辞**: 藤村 晴俊 先生(国立病院機構大阪刀根山医療センター脳神経内科)